

町民の幸せと町発展のために

佐藤町長就任あいさつ



就任のあいさつを申し上げる前に、去る2月6日ご逝去されました故齊藤隆町長に対し、謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

私は、去る3月25日に執行されました横芝光町長選挙におきまして、多くの町民のみなさまの力強いご支援とご厚情を賜り、再び町政運営の重

責を担わせていただくことになりました。

町民のみなさまの大きな期待と職責の重さに、改めて身の引き締まる思いでござります。

就任早々、各課から所管事項や懸案事項について聴き取りを行いましたが、P.C.B.の問題をはじめ、差し迫った課題が山積していることを改めて実感いたしました。

これから約4年間、初心を忘ることなく、町民のみなさまにお誓い申し上げました「町民の幸せと町の発展」を目的とし、より良い町づくりに全力を傾注して取り組む決意でございます。

ご承知のように、我が国を取り巻く経済情勢は、円相場の高止まりやエネルギー源の確保問題、今後予想されるTPP参加交渉の行方や公的債務の増加など、多くの山積された課題が益々深化・複雑化し

ているように思われます。町財政も今後、福祉や医療に係る経費や公債費など、義務的経費の増加が見込まれて平成32年度には、すべて終了することから、より一層厳しい財政状況が予想されております。こうした状況から、徹底した経常経費の削減に努めるとともに、住民のみなさまの視点に立ち、財政構造の改善に向けた抜本的な事務事業の見直しにより、堅固な財政基盤を構築したいと考えております。

また、町民のみなさまからお預かりいたしました大切な税金の使い道等、情報公開を着実に推進し、公正・公平をモットーに「町民に開かれた町政」の実現に努力してまいりますので、「住み良い町、活力ある地域社会」をつくるため、町民のみなさまには積極的に行政に参画していただき、ご意見ご協力をいただければ幸いでございます。

結びに、町民のみなさまの益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。